



文字のかたちがわかりやすい、読みやすい、読み間違えにくい 松戸市公式ホームページにUDフォントを導入

9月30日(木)から、市公式ホームページに使用されているフォント(書体)が、閲覧者が利用しているパソコン・スマートフォン、タブレットなどのデジタル端末の環境に関わらず、一律で「UD(ユニバーサルデザイン)フォント」で表示されるようになります。この取り組みは、千葉県と君津市に続き県内では3例目となります。

●導入目的

市ホームページへのアクセス数は、令和3年8月末現在で2,199万3,388ページビュー(前年比約113.3%)とコロナ下を機に大幅に増加しています。特にスマートフォンからのアクセスが全体の70%となっており、行政情報は、パソコン以外の様々なデジタル端末で収集されています。市民に行政情報を発信する際、数字や濁点と半濁点の判別ができない、細い文字がかすれて読めないなど、文字の不明瞭さは、災害や緊急時には致命的なコミュニケーションの欠如を引き起こします。

このような事態を未然に防ぐため、市ホームページを閲覧する人の国籍や障害の有無、利用するメディア端末等に関わらず、行政情報が正確に伝わるよう「文字のかたちがわかりやすい」「読みやすく」「読み間違えにくい」UDフォントを導入します。

●UDフォントとは

障害者や高齢者、日本語を母語としない人など、誰が見ても文字のかたちが分かりやすく、読みやすく、読み間違えにくいことをコンセプトに開発されたフォントです。

読み間違えにくいこと

濁点・半濁点を大きくして、区別をつけやすくしています。



光がまぶしかったり、かすれたりしても、しっかり読み取れます。



文字のかたちがわかりやすいこと

空間を広くとるとつぶれにくく、見やすくなります。かたかが手書きに近いと、直感的に認識できます。



はなれが明確になると、シルエットの似た文字を判別しやすくなります。





やさシティ、まつど。
matsudo

文章が読みやすいこと

漢字とかなの大きさに少しリズムをつけると文章が読みやすくなります。
文字がパラパラとしない美しいバランスを保ち、読みやすさの中で
それぞれの文字がしっかりと見えてきます。

新ゴ

満天に散在する星の一群を綴り合せて、いろいろな形を想像して出来たのが星座である。星座は人間の詩的空想の産物であって、いかに沢山の星が天にあるからと云っても、それらが精密な物体を型造る程沢山あるわけではなく、いくつか点在する星と星との間に人間が勝手な空想の線を描いて

UD新ゴ

満天に散在する星の一群を綴り合せて、いろいろな形を想像して出来たのが星座である。星座は人間の詩的空想の産物であって、いかに沢山の星が天にあるからと云っても、それらが精密な物体を型造る程沢山あるわけではなく、いくつか点在する星と星との間に人間が勝手な空想の線を描いて

松戸市では、(株)モリサワのサービス「TypeSquare」(タイプスクエア)を利用し、閲覧者の環境に関わらずホームページに表示されるフォントを「UD 新ゴ R (※)」に変更します。

※現在一般的にWebブラウザで利用されているフォント(メイリオ)に近いものです。

この他に、(株)モリサワが提供するサービス上には、約200種類(他社製フォント含む)のUDフォントがあります。

●持続可能な社会 SDGs とは

松戸市はSDGsの取り組みを進めるため「松戸市地方創生SDGs推進本部」を設置しており、日本経済新聞社が実施した「全国市区 第2回SDGs先進度調査」では県内2位に選ばれています。今回の取り組みは、行政情報を正しく分かりやすく伝える情報のユニバーサルデザイン化したもので、広報まつどを多言語で読むことができる「カタログポケット」導入に続き、持続可能な社会、SDGsの観点から進めている事業の一つです。



松戸市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



【本件に関する問い合わせ先】

〒271-8588 千葉県松戸市根本387-5

松戸市総合政策部広報広聴課 ☎047-366-7320

FAX 047-362-6162 ✉mckouhou@city.matsudo.chiba.jp